

沖端地区社会福祉協議会

沖端地区社協は、昭和 56 年 9 月に設立。
本会は、沖端地区内住民及び地区内各種住民組織団体をもって会員とし、地区内各種住民組織団体の代表でもって役員を構成し、互いの連携を図りながら地域の福祉課題の解決に向け様々な取り組みを行っています。

会長 川上 匡彦

人口：2,038 人
世帯数：856 世帯
行政区数：17
高齢者率：41.6%

- 組織体制 会長、副会長、事務局長、会計、事務局員 各 1 名
監事 2 名、理事 6 名、評議員 13 名
- 構成団体 民生児童委員、行政区長、防犯協会、交通安全協会、老人クラブ、子ども会

主な活動内容

□ひとり暮らし高齢者のつどい

ひとり暮らしの高齢者を対象に、地元保育園児との七夕交流会を開催し、高齢者と園児とのふれあいを深めています。毎年年末には地域の公民館で、お正月用飾りの生花教室を実施しています。

また、年 1 回近くの温泉施設に招待し、お風呂や食事、レクリエーション等を通して、参加者同士の交流を深め楽しいひと時を過ごしてもらっています。

□よりあい活動：「ごきげんよう！またねお寺で」

地域の高齢者を対象に、地区を南北に分け、毎月 1 回校区の公民館で、地域よりあい活動・地域デイサービス「しあわせサークル」を開催しています。

音楽療法を中心にラジオ体操や運動、頭と心の体操、レクレーション等を通して健康づくり、仲間づくりに取り組んでいます。



【その他の事業】

- 民生児童委員・福祉委員合同研修会
- 歳末たすけあい活動
- 共同募金大口募金運動
- 地区社協関係者合同視察研修会
- 広報誌の発行
- 福祉講演会